

Title	平成14年度附属図書館公開展示会：学びの世界 -中国文化と日本 -
Author(s)	
Citation	静脩 (2002), 39(2): 19-19
Issue Date	2002-08
URL	http://hdl.handle.net/2433/37678
Right	
Type	Article
Textversion	publisher

平成14年度附属図書館公開展示会：学びの世界 中国文化と日本

開催期間：平成14年10月30日(水)～同年12月1日(日) 休館日：毎週月・火曜日

開催時間：午前9時30分～午後4時30分(入館は4時まで)

会場：京都大学総合博物館 2階 展示室 *学生証、職員証があれば入館料は無料です。必ずご持参ください。

本展示会は、当館所蔵の典籍『幼学指南鈔』が、重要文化財に指定されたのを記念して、「学びの世界 中国文化と日本」というテーマのもとで開催するものです。『幼学指南鈔』をはじめ、中国文化を学ぶための類書や幼学書、中国・日本・韓国の版本、清家文庫、抄物資料、訓点資料など、本学所蔵の貴重な典籍を含め80点ほど一般公開いたします。会期中、記念講演会も計画しております。

第49回国立大学図書館協議会総会の報告

平成14年6月26日、27日の両日、鳥取県立県民文化会館において標記総会が開催された。初日の全体会議では協議会に設置された各委員会等の活動等の報告、今年度の事業計画、文部科学大臣等への要望書等について協議され、了承された。

この結果、今年度の要望書には「学術情報の流通基盤の充実に向けて」のテーマのもとに、学術研究デジタルコンテンツの一層の整備、学術情報ポータル機能の整備、学術図書総合目録データベースの整備、が盛り込まれた。また、今年度の事業として、著作権特別委員会、図書館高度情報化特別委員会、電子ジャーナルタスクフォースを継続し、新規に「国際学術コミュニケーション特別委員会」及び「組織問題検討タスクフォース」が設置されることとなった。なお、本学は昨年度同様、協議会の副会長館及び図書館高度情報化特別委員会の委員長館を務めることとなった。

続いて、第1、第2分科会が合同で行われ、電子ジャーナルの問題、独法化への対応、独法化以後の協議会のあり方、について活発な意見交換が行われた。

二日目は研究集会として図書館職員による、活動事例報告(5件)、平成13年度海外派遣報告(2件)が行われ、本学から、総合人間科学部図書館のパイロットプラン「読書案内」について、活動事例の紹介が行われた。

シネマ・クラシック

幌馬車 (1923年 アメリカ作品 サイレント) 9月5日(木) 第1回上映14:00～15:40 第2回上映15:45～17:25

どこまでもつづく幌馬車の列、途方もないスケールと充実感に圧倒される最大級のサイレント西部劇。アメリカ人の開拓魂を奪い立たせた壮大な叙事詩。(淀川長治)

1924年キネマ旬報ベストテン娯楽的優秀映画第1位

監督：ジェームス・クルーズ 出演：J・ウオーレン・ケリガン ロイス・ウイルソン

市民ケーン (1941年 アメリカ作品) 10月3日(木) 第1回上映14:00～16:00 第2回上映16:05～18:05

25歳のオーソン・ウエルズ監督・主演の伝説的処女作。パンフォーカス技法、カメラの長回しによるワンシーン、ワンカット演出。ストーリーの時間的配列を解体し、主人公の生涯と人物を浮き上がらせる。文学ではジョイス、映画はウエルズといわれるほどの映画話法の変革。(山田宏一)

制作・監督・脚本・主演：オーソン・ウエルズ

アンリエットの巴里祭 (1952年 フランス作品) 11月7日(木) 第1回上映14:00～15:45 第2回上映15:50～17:35

映画史上いちばんお洒落なパリ祭。監督は「望郷」のジュリアン・デュヴィヴィエのめずらしい喜劇。1963年オードリ・ヘップバーン主演の「パリで一緒に」はリメイク。音楽はフランス現代音楽6人組のひとり、巨匠ジョルジュ・オーリック。(三木宮彦)

監督・脚本：ジュリアン・デュヴィヴィエ 出演：ダニー・ロバン ミッシェル・オークレール

会場：附属図書館3階 AVホール

勉学・研究のあいまに音楽を楽しみませんか

「静脩」の紙上でも何度か登場している片田文庫のCDをAVホールでかけています。

毎月第2から第5の木曜日、2時からです。

静かなホールで音楽を楽しんでください。出入りは自由です。お好きなときにどうぞ。